

9条世界会議・日本原水協自主企画

## 「原爆と9条」

憲法9条がもつ戦力の不保持と交戦権の否定という徹底した平和主義の基礎には、ヒロシマ・ナガサキの体験がある。核時代における憲法9条の普遍性と価値を被爆者の証言などを通じてアピール。

〔企画名〕 原爆と9条  
被爆証言通して9条の普遍性をアピール

〔日時〕 5月5日（月・祝） 13:00～15:30

〔会場〕 幕張メッセ国際会議場 中会議室 301A

### プログラム

原爆パネル展示、ビデオ「生きていてよかった」上映

パネルディスカッション

### パネリスト

岩佐幹三（被爆者、日本被団協事務局次長）  
コラソン・ファブロス（フィリピン、非核フィリピン連合事務局長）  
エレン・トーマス（アメリカ、プロポジション・ワン創業者）  
沢田昭二（日本、日本原水協代表理事）

### コーディネーター

土田弥生（日本原水協事務局次長）

